

# I 沖縄県の概況

# I 沖縄県の概況

## 1. 位置・気候

本県は、日本の南西部に位置し、九州から台湾に連なる琉球弧に属している。沖縄、宮古、八重山の3群島に大別され、大小160の島々で構成されている島嶼県である。そのうち有人島は49島で11市、11町、19村に区分される。面積は約2,282キロメートルで香川県、大阪府、東京都について全国で第4番目に小さい県である。(国土地理院調べ)

気候は、日本唯一の亜熱帯海洋性気候に属し、令和6年平均気温24.4度(前年 23.8度)と暖かく同湿度は76%(前年77%)と高い。 —那覇(沖縄气象台)—

## 2. 人口

令和6年10月1日現在の本県の推計人口は約146万7,065人となり、令和5年人口(約146万8,375人)に比べ0.1%(約1,310人)の減少となっている。(第1表)

なお、年齢別人口の動向をみると、15歳未満の人口は出生率の低下に伴い減少傾向にあり、15～64歳の生産年齢人口も令和2(2020)年調査ではじめて減少に転じた。

また、団魂の世代が65歳以上に達したことにより65歳以上人口は増加している。(第2表)

第1表 県人口の推移

(単位:世帯・人・%)

年次	世帯数	人口			対前年増加率 (人口)
		総数	男	女	
13	454,499	1,326,518	651,921	674,597	0.6
14	462,263	1,335,871	656,660	679,211	0.7
15	470,355	1,344,148	660,592	683,556	0.6
16	478,465	1,353,010	664,527	688,483	0.7
* 17	488,368	1,361,594	668,502	693,092	0.6
18	496,096	1,367,994	671,210	696,784	0.5
19	502,068	1,373,464	673,381	700,083	0.4
20	507,734	1,377,274	674,925	702,349	0.3
21	513,867	1,385,147	679,093	706,054	0.6
* 22	520,191	1,392,818	683,328	709,490	0.6
23	530,921	1,402,740	688,303	714,437	0.7
24	539,984	1,411,755	692,859	718,896	0.6
25	548,603	1,419,009	696,747	722,262	0.5
26	557,950	1,425,769	700,431	725,338	0.5
* 27	560,424	1,433,566	704,619	728,947	0.5
28	571,769	1,441,641	708,994	732,647	0.6
29	582,008	1,447,258	711,780	735,478	0.4
30	592,931	1,453,285	715,096	738,189	0.4
元	605,737	1,461,096	719,247	741,849	0.5
* 2	614,708	1,467,480	722,812	744,668	0.4
3	623,163	1,468,526	723,172	745,354	0.1
4	632,082	1,468,634	722,785	745,849	0.0
5	641,348	1,468,375	722,730	745,645	0.0
<b>令和6年</b>	<b>651,375</b>	<b>1,467,065</b>	<b>721,896</b>	<b>745,169</b>	<b>▲ 0.1</b>

資料出所:沖縄県企画部統計課「国勢調査」、「沖縄県人口移動報告」

注:(1) \*印は国勢調査。平成13年から16年は、平成17年国勢調査人口に基づく補正後の推計人口。

(2) 国勢調査が実施された年以外の数値は県統計課推計による。(10月1日現在)。

第2表 年齢(3区分)別人口の推移

(単位:人・%)

年次	人口			増減数			増減率		
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
昭和55年	325,393	694,174	85,819	▲ 1,145	52,059	13,280	▲ 0.4	8.1	18.3
昭和60年	322,523	754,119	101,947	▲ 2,870	59,945	16,128	▲ 0.9	8.6	18.8
平成 2年	299,836	793,287	129,275	▲ 22,687	39,168	27,328	▲ 7.0	5.2	26.8
平成 7年	281,302	842,752	148,567	▲ 18,534	49,465	19,292	▲ 6.2	6.2	14.9
平成12年	264,279	861,826	182,557	▲ 17,023	19,074	33,990	▲ 6.1	2.3	22.9
平成17年	254,203	888,046	218,897	▲ 10,076	26,220	36,340	▲ 3.8	3.0	19.9
平成22年	246,313	897,960	240,507	▲ 7,890	9,914	21,610	▲ 3.1	1.1	9.9
平成27年	247,206	892,109	278,337	893	▲ 5,851	37,830	0.4	▲ 0.7	15.7
令和2年	243,246	871,154	324,708	▲ 3,960	▲ 20,955	46,371	▲ 1.6	▲ 2.3	16.7

資料出所: 沖縄県企画部統計課「国勢調査」

注: 年齢不詳は含まないため人口総数が必ずしも第1表と一致しない。

### 3. 労働力人口

沖縄県企画部統計課の「労働力調査」によると、本県の15歳以上人口は、本土復帰後一貫して増え続けており、令和5年(平均)には123万4千人となった。前年と0.2%(3千人)の増加となっている。

また、労働力人口(就業者数+完全失業者数)は79万2千人で、前年に比べ1.0%(8千人)の増加となった。

なお、労働力人口比率(15歳以上人口に占める労働力人口の割合)は64.2%と前年に比べ0.5ポイント上昇し、全国平均の63.3%を0.9ポイント上回っている(第3表)。

第3表 労働力人口等の推移

(単位:千人・%)

年	総人口	15歳以上人口	労働力人口	就業者数	雇用量数	労働力人口比率	
						沖縄県	全国
平成 9年(平均)	1,289	1,014	602	566	443	59.4	63.7
10	1,298	1,029	608	561	442	59.1	63.3
11	1,308	1,043	616	565	445	59.1	62.9
12	1,318	1,059	629	579	462	59.4	62.4
* 13	1,327	1,073	630	577	466	58.7	62.0
14	1,336	1,075	625	573	465	58.1	61.2
15	1,344	1,088	631	582	472	58.0	60.8
16	1,353	1,101	644	595	485	58.5	60.4
17	1,362	1,112	649	598	496	58.4	60.4
* 18	1,368	1,122	647	597	504	57.7	60.4
19	1,373	1,120	639	592	499	57.1	60.4
20	1,377	1,126	648	600	505	57.5	60.2
21	1,385	1,132	667	617	519	58.9	59.9
22	1,393	1,140	673	622	528	59.0	59.6
* 23	1,402	1,148	666	619	530	58.0	59.3
24	1,410	1,158	674	627	536	58.2	59.1
25	1,416	1,165	682	642	551	58.5	59.3
26	1,423	1,172	682	645	557	58.2	59.4
27	1,434	1,178	700	664	575	59.4	59.6
* 28	1,440	1,186	710	679	588	59.9	60.0
29	1,443	1,195	718	691	602	60.1	60.5
30	1,448	1,199	732	707	612	61.1	61.5
元	1,454	1,206	746	726	630	61.9	62.1
* 2	1,467	1,213	753	727	634	62.1	62.0
3	1,469	1,216	757	730	636	62.3	62.1
4	1,469	1,227	771	745	650	62.8	62.5
5	1,468	1,231	784	758	662	63.7	62.9
令和 6年(平均)	1,467	1,234	792	767	668	64.2	63.3
対前年増減率(差)	▲ 0.1	0.2	1.0	1.2	0.9	0.5	0.4

資料出所: 総務省統計局、沖縄県企画部統計課「労働力調査」(年平均)

総人口については、沖縄県企画部統計課「国勢調査」、「県推計人口」(10月1日現在)

注: \*印の総人口は「国勢調査」、それ以外は「県推計人口」

#### 4. 事業所数及び従業者数

「令和3年経済センサス-活動調査」によると本県の事業所数は、63,593事業所で前回調査(平成28年)と比べて1.1%(692事業所)の減少となっている。産業別の構成比でみると、卸売業・小売業が全事業所の22.8%(14,478事業所)と最も高い割合を占め、次いで宿泊業・飲食サービス業16.3%(10,393事業所)、医療・福祉9.5%(6,018事業所)となっており、この3業種で全体の4割以上を占めている。

従業者数は584,191人で前回調査に比べ5.5%(30,572人)の増加となった。産業別構成比でみると、卸売業・小売業が全従業者数の20.6%(120,392人)、医療・福祉が19.0%(111,028人)、宿泊業、飲食サービス業12.4%(72,285事業所)となっており、この3業種で全体の5割以上を占めている。

なお、「経済センサス-基礎調査」は、平成21年に新しく創設した調査であり、従来の「事業所・企業統計調査」の対象は同様だが、調査手法が以下の点において(※参照)異なることから、平成18年以前の「事業所・企業統計調査」との差数がすべて増加・減少を示すものではないため、比較の際にはこの点に留意されたい。

第4表 産業別事業所数及び従業者数の推移

(単位:千人・%)

産業大分類	実 数					構 成 比								
	平成 21年	24年	26年	28年	令和 3年	平成 21年	24年	26年	28年	令和 3年	24年 / 21年	26年 / 24年	28年 / 3年	
計	68,543	62,977	65,164	64,285	<b>63,593</b>	100.0	100.0	100.0	100.0	<b>100.0</b>	▲ 8.1	3.5	▲ 3.2	
事業 所 数	農林漁業	424	373	440	399	<b>637</b>	0.6	0.6	0.7	0.6	<b>1.0</b>	▲ 12.0	18.0	<b>32.8</b>
	鉱業・採石業・砂利採取業	38	32	24	35	<b>40</b>	11.4	11.5	11.5	0.1	<b>0.1</b>	▲ 15.8	▲ 25.0	<b>17.1</b>
	建設業	4,729	4,287	4,290	4,286	<b>4,653</b>	6.9	6.8	6.6	6.7	<b>7.3</b>	▲ 9.3	0.1	<b>6.8</b>
	製造業	3,023	2,954	3,148	3,065	<b>2,765</b>	4.4	4.7	4.8	4.8	<b>4.3</b>	▲ 2.3	6.6	<b>▲ 9.3</b>
	電気・ガス・熱供給・水道業	36	34	38	29	<b>60</b>	88.0	87.9	87.9	0.0	<b>0.1</b>	▲ 5.6	11.8	<b>120.7</b>
	情報通信業	767	662	667	668	<b>782</b>	26.4	25.6	24.8	1.0	<b>1.2</b>	▲ 13.7	0.8	<b>15.0</b>
	運輸業・郵便業	1,496	1,373	1,348	1,350	<b>1,303</b>	18.1	17.7	18.3	2.1	<b>2.0</b>	▲ 8.2	▲ 1.8	<b>▲ 4.7</b>
	卸売業・小売業	18,115	16,135	16,150	15,843	<b>14,478</b>	10.7	10.5	9.9	24.6	<b>22.8</b>	▲ 10.9	0.1	<b>▲ 11.5</b>
	金融業・保険業	917	849	857	873	<b>876</b>	1.3	1.3	1.4	1.4	<b>1.4</b>	▲ 7.4	0.9	<b>0.6</b>
	不動産業・物品賃貸業	6,435	5,754	5,598	5,283	<b>5,804</b>	2.2	2.2	2.1	8.2	<b>9.1</b>	▲ 10.6	▲ 2.7	<b>9.6</b>
	学術研究・専門・技術サービス業	2,673	2,388	2,568	2,600	<b>2,847</b>	1.1	1.1	1.0	4.0	<b>4.5</b>	▲ 10.7	7.5	<b>9.1</b>
	宿泊業・飲食サービス業	12,398	11,169	11,919	11,636	<b>10,393</b>	5.5	6.2	7.4	18.1	<b>16.3</b>	▲ 9.9	6.7	<b>▲ 14.2</b>
	生活関連サービス業・娯楽業	6,350	5,878	6,104	5,988	<b>5,701</b>	4.3	4.5	4.4	9.3	<b>9.0</b>	▲ 7.4	3.8	<b>▲ 6.2</b>
	教育・学習支援業	2,969	2,822	2,854	2,832	<b>2,757</b>	5.9	6.4	6.1	4.4	<b>4.3</b>	▲ 5.0	1.1	<b>▲ 4.8</b>
	医療・福祉	3,750	3,935	4,831	5,110	<b>6,018</b>	5.5	6.2	7.4	7.9	<b>9.5</b>	4.9	22.8	<b>16.7</b>
	複合サービス事業	353	328	364	336	<b>321</b>	4.3	4.5	4.4	0.5	<b>0.5</b>	▲ 7.1	11.0	<b>▲ 11.6</b>
サービス業(他に分類されないもの)	4,070	4,004	3,964	3,952	<b>4,158</b>	5.9	6.4	6.1	6.1	<b>6.5</b>	▲ 1.6	▲ 1.0	<b>3.1</b>	
計	517,580	514,802	543,072	553,619	<b>584,191</b>	100.0	100.0	100.0	100.0	<b>100.0</b>	▲ 0.5	5.5	<b>5.0</b>	
従 業 者 数	農林漁業	3,431	3,133	3,385	3,501	<b>3,891</b>	0.7	0.6	0.6	0.6	<b>0.7</b>	▲ 8.7	8.0	<b>5.3</b>
	鉱業・採石業・砂利採取業	285	242	222	295	<b>428</b>	13.9	14.0	13.2	0.1	<b>0.1</b>	▲ 15.1	▲ 8.3	<b>33.9</b>
	建設業	41,451	39,861	38,830	40,040	<b>45,133</b>	8.0	7.7	7.2	7.2	<b>7.7</b>	▲ 3.8	▲ 2.6	<b>11.0</b>
	製造業	30,243	31,734	32,671	33,130	<b>32,208</b>	5.8	6.2	6.0	6.0	<b>5.5</b>	4.9	3.0	<b>▲ 1.7</b>
	電気・ガス・熱供給・水道業	1,930	1,847	1,982	1,914	<b>2,020</b>	85.4	85.4	86.2	0.3	<b>0.3</b>	▲ 4.3	7.3	<b>10.2</b>
	情報通信業	12,292	13,387	12,498	12,206	<b>14,136</b>	22.7	21.6	21.3	2.2	<b>2.4</b>	8.9	▲ 6.6	<b>19.9</b>
	運輸業・郵便業	29,284	29,457	25,952	27,468	<b>28,185</b>	14.4	13.7	13.7	5.0	<b>4.8</b>	0.6	▲ 11.9	<b>5.1</b>
	卸売業・小売業	117,743	111,392	115,506	117,878	<b>120,392</b>	6.0	5.9	5.6	21.3	<b>20.6</b>	▲ 5.4	3.7	<b>0.3</b>
	金融業・保険業	12,828	11,829	12,529	12,839	<b>12,545</b>	5.7	5.7	4.8	2.3	<b>2.1</b>	▲ 7.8	5.9	<b>14.4</b>
	不動産業・物品賃貸業	18,351	18,312	18,092	17,297	<b>20,091</b>	2.4	2.6	2.3	3.1	<b>3.4</b>	▲ 0.2	▲ 1.2	<b>17.4</b>
	学術研究・専門・技術サービス業	15,188	14,450	15,913	17,693	<b>19,873</b>	13.1	14.5	16.6	3.2	<b>3.4</b>	▲ 4.9	10.1	<b>10.2</b>
	宿泊業・飲食サービス業	74,407	70,602	74,174	73,321	<b>72,285</b>	3.5	3.3	3.2	13.2	<b>12.4</b>	▲ 5.1	5.1	<b>▲ 4.9</b>
	生活関連サービス業・娯楽業	27,933	26,583	27,051	27,292	<b>24,890</b>	8.2	9.0	9.3	4.9	<b>4.3</b>	▲ 4.8	1.8	<b>▲ 3.4</b>
	教育・学習支援業	18,042	16,783	17,348	17,413	<b>20,238</b>	2.4	2.6	2.3	3.1	<b>3.5</b>	▲ 7.0	3.4	<b>16.2</b>
	医療・福祉	67,879	74,766	90,148	93,865	<b>111,028</b>	13.1	14.5	16.6	17.0	<b>19.0</b>	10.1	20.6	<b>16.2</b>
	複合サービス事業	4,008	4,179	6,112	5,850	<b>5,538</b>	3.5	3.3	3.2	1.1	<b>0.9</b>	4.3	46.3	<b>▲ 3.3</b>
サービス業(他に分類されないもの)	42,285	46,245	50,659	51,617	<b>51,310</b>	8.2	9.0	9.3	9.3	<b>8.8</b>	9.4	9.5	<b>▲ 1.9</b>	

資料出所:沖縄県企画部統計課「経済センサス」

注:民営事業所のみ掲載。

注:当調査は平成18年の調査を最後とし、平成21年から経済センサスに統合。

※ 会社(外国人の会社を除く)、会社以外の法人及び個人経営の事業所の本社等において当該本社等の事業主が当該支所等の分も一括して報告する「本社等一括調査」の導入。

※ 商業・法人登記等の行政記録の活用。

## 5. 雇用失業情勢

沖縄県の雇用失業情勢は、完全失業率が令和6年平均で3.2%と前年比で0.1ポイント減少した。しかし、全国平均の2.5%を上回る水準にあって依然として厳しい。

沖縄県企画部統計課の「労働力調査」による令和6年平均の本県就業者数は76万7千人で前年比1.2%（9千人）の増加となった。これを産業別にみると、第一次産業は2万7千人で前年比3.6%（1千人）の減少、第二次産業は10万4千人で前年比4.0%（4千人）の増加、第三次産業は62万3千人で0.8%（5千人）の増加となった。

一方、完全失業者数は2万5千人で前年比3.8%（1千人）の減少となった。また、完全失業者数を年齢階層別構成比でみると、15歳～29歳の若年層の占める割合が32.0%と高く本県の雇用対策の課題となっている。

第5表 雇用失業情勢

(単位:千人・%)

計	就業者数	産業別			雇用者数	失業者数	完全失業率	
		第一次産業	第二次産業	第三次産業			沖縄県	全国
令和 15 年	582	35	104	441	472	49	7.8	5.3
16	595	38	106	448	485	49	7.6	4.7
17	598	32	111	453	496	51	7.9	4.4
18	597	29	103	463	504	50	7.7	4.1
19	592	30	100	456	499	47	7.4	3.9
20	600	33	100	464	505	48	7.4	4.0
21	617	37	99	478	519	50	7.5	5.1
22	622	35	96	487	528	51	7.6	5.1
23	619	32	96	486	530	47	7.1	4.5
24	627	32	100	493	536	46	6.8	4.3
25	642	32	102	503	551	39	5.7	4.0
26	645	29	101	510	557	37	5.4	3.6
27	664	30	103	521	575	36	5.1	3.4
28	679	32	104	535	588	31	4.4	3.1
29	691	30	102	552	602	27	3.8	2.8
30	707	29	105	563	612	25	3.4	2.4
元	726	32	108	575	630	20	2.7	2.4
2	727	28	105	584	634	25	3.3	2.8
3	730	27	109	583	636	28	3.7	2.8
4	745	28	103	606	650	25	3.2	2.6
5	758	28	100	618	662	26	3.3	2.6
<b>令和 6 年</b>	<b>767</b>	<b>27</b>	<b>104</b>	<b>623</b>	<b>668</b>	<b>25</b>	<b>3.2</b>	<b>2.5</b>
対前年比(差)	1.2	▲3.6	4.0	0.8	0.9	▲3.8	▲3.0	▲3.8

資料出所:総務省統計局、沖縄県企画部統計課「労働力調査」

:就業者数は推定値の百位で四捨五入してあるため総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

第6表 年齢階級別完全失業者数

(単位:千人・%、全国:万人)

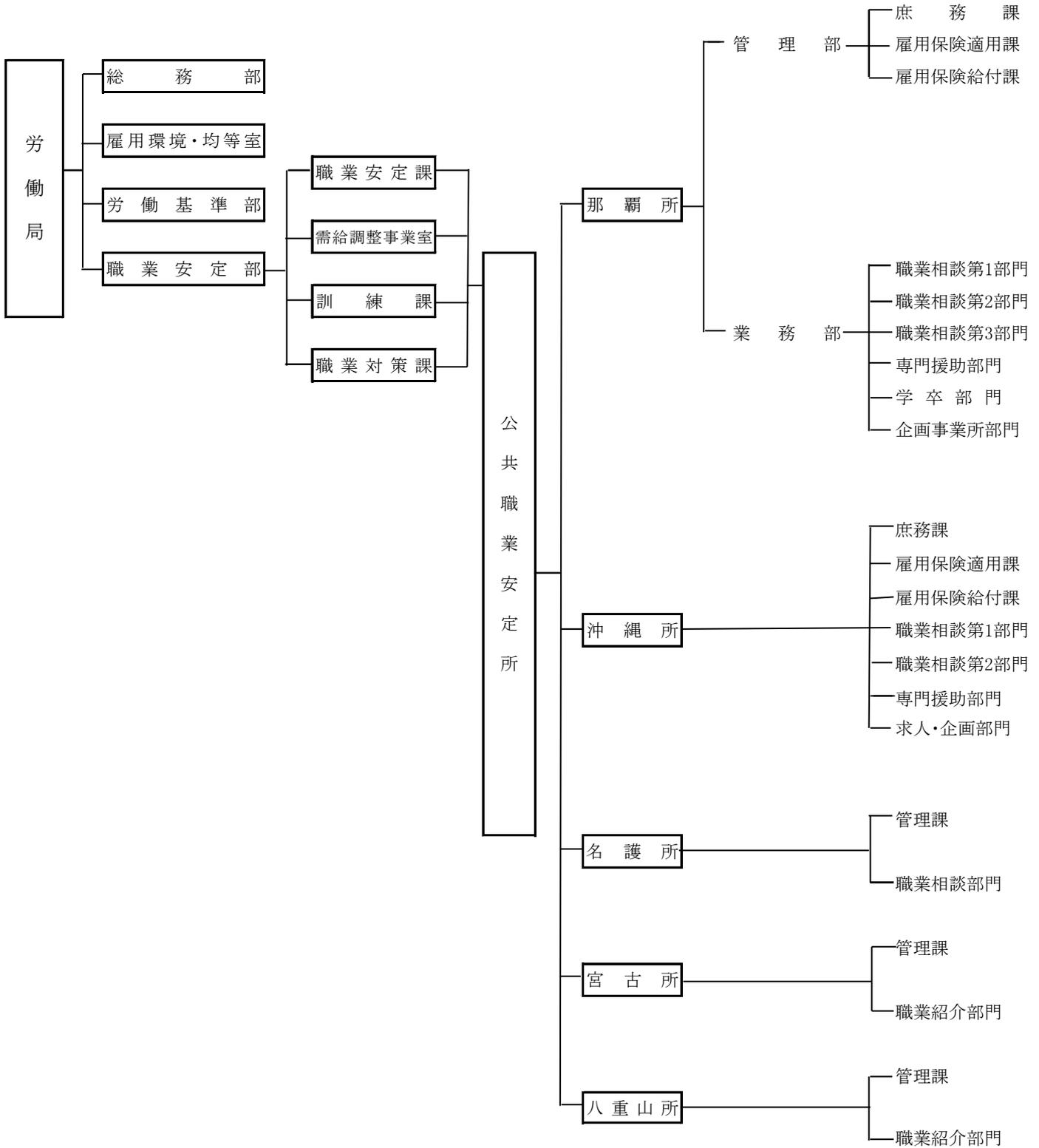
計	実数					構成比				
	計	15～29歳	30～39歳	40～54歳	55歳以上	計	15～29歳	30～39歳	40～54歳	55歳以上
平成 15 年	49	20	11	13	4	100.0	40.8	22.4	26.5	8.2
16	49	20	12	12	6	100.0	40.8	24.5	24.5	12.2
17	51	20	13	13	6	100.0	39.2	25.5	25.5	11.8
18	50	20	13	11	6	100.0	40.0	26.0	22.0	12.0
19	47	18	12	12	6	100.0	38.3	25.5	25.5	12.8
20	48	18	11	12	6	100.0	37.5	22.9	25.0	12.5
21	50	19	11	14	6	100.0	38.0	22.0	28.0	12.0
22	51	18	12	14	7	100.0	35.3	23.5	27.5	13.7
23	47	17	10	13	8	100.0	36.2	21.3	27.7	17.0
24	46	15	11	13	8	100.0	32.6	23.9	28.3	17.4
25	39	11	8	11	8	100.0	28.2	20.5	28.2	20.5
26	37	12	8	10	6	100.0	32.4	21.6	27.0	16.2
27	36	11	8	11	7	100.0	30.6	22.2	30.6	19.4
28	31	11	7	8	5	100.0	35.5	22.6	25.8	16.1
29	27	9	5	8	5	100.0	33.3	18.5	29.6	18.5
30	25	8	5	8	5	100.0	32.0	20.0	32.0	20.0
元	20	6	4	7	4	100.0	30.0	20.0	35.0	20.0
2	25	8	5	8	5	100.0	32.0	20.0	32.0	20.0
3	28	9	6	7	5	100.0	32.1	21.4	25.0	17.9
4	25	8	6	6	6	100.0	32.0	24.0	24.0	24.0
5	26	9	5	7	5	100.0	34.6	19.2	26.9	19.2
<b>令和 6 年</b>	<b>25</b>	<b>8</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>100.0</b>	<b>32.0</b>	<b>20.0</b>	<b>24.0</b>	<b>24.0</b>

資料出所:総務省統計局、沖縄県企画部統計課「労働力調査」

:完全失業者数は推定値の百位で四捨五入してあるため総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。

## 6. 組織

(1) 職業安定行政機構図(令和7(2025)年10月1日現在)



公共職業安定所名	管轄区域
<p>那覇公共職業安定所 (ハローワーク那覇)</p> <p>〒900-8601 那覇市おもろまち1-3-25 沖縄職業総合庁舎 電話 098-866-8609</p>	<p><u>那覇市</u>、<u>浦添市</u>、糸満市、豊見城市、<u>南城市</u> 西原町、与那原町、南風原町、八重瀬町、久米島町 渡嘉敷村、座間味村、渡名喜村、栗国村、南大東村、 北大東村</p>
<p>沖縄公共職業安定所 (ハローワーク沖縄)</p> <p>〒904-0003 沖縄市住吉1-23-1 沖縄労働総合庁舎 電話 098-939-3200</p>	<p><u>沖縄市</u>、宜野湾市、うるま市 嘉手納町、北谷町、金武町 中城村、北中城村、読谷村、宜野座村、恩納村</p>
<p>名護公共職業安定所 (ハローワーク名護)</p> <p>〒905-0021 名護市字東江4-3-12 電話 0980-52-2810</p>	<p><u>名護市</u> 本部町 国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、伊是名村、 伊平屋村、伊江村</p>
<p>宮古公共職業安定所 (ハローワーク宮古)</p> <p>〒906-0013 宮古島市平良字下里1020 電話 0980-72-3329</p>	<p><u>宮古島市</u> 多良間村</p>
<p>八重山公共職業安定所 (ハローワーク八重山)</p> <p>〒907-0004 石垣市登野城55-4 石垣地方合同庁舎 電話 0980-82-2327</p>	<p><u>石垣市</u> 竹富町、与那国町</p>

※太字下線の地方公共団体は、沖縄労働局と雇用対策協定を締結しています。

## (3) 公共職業安定所庁舎外窓口、職業安定行政関係機関等

## ① ハローワークプラザ、ふるさとハローワーク

名称	所在地	電話
<b>【庁舎外窓口】</b>		
ハローワークプラザ那覇	〒990-0021 那覇市泉崎1-20-1 カフーナ旭橋A街区6階	098-867-8010
ハローワークプラザ沖縄	〒904-0004 沖縄市中央2-28-1 沖縄市雇用促進等施設(旧コリンザ3階)	098-939-8010

【市町村連携型地域職業相談室】			
糸満市ふるさとハローワーク	〒901-0364	糸満市潮崎町1-1 糸満市役所1階	098-840-8184
豊見城市ふるさとハローワーク	〒901-0292	豊見城市宜保1-1-1 豊見城市役所1階	098-856-3335
浦添市ふるさとハローワーク	〒901-2114	浦添市安波茶1-1-1 浦添市役所1階	098-876-0734
宜野湾市ふるさとハローワーク	〒901-8601	宜野湾市野嵩1-1-1 宜野湾市役所敷地内	098-893-5588
うるま市ふるさとハローワーク	〒904-2292	うるま市みどり町1-1-1 うるま市役所本庁舎西棟1階	098-973-5614
【一体的実施施設】			
グッジョブセンターおきなわ	〒990-0021	那覇市泉崎1-20-1 カフーナ旭橋A街区6階	098-865-5006
グッジョブセンターおきなわ 中部サテライト	〒904-0004	沖縄市中央2-28-1 沖縄市雇用促進等施設(旧コリンザ3階)	098-939-8155
那覇市福祉部保護管理課内 ハローワーク相談コーナー	〒900-8585	那覇市泉崎1-1-1 那覇市役所本庁舎2階	098-861-5193
浦添市福祉健康部保護課内 就労支援コーナーてだこ	〒901-2501	浦添市安波茶1-1-1 浦添市役所本庁舎3階	098-876-0710

② 公共職業訓練施設

名 称		所 在 地	電 話
沖縄県	浦添職業能力開発校	〒901-2113 浦添市大平531	098-878-5627
	具志川職業能力開発校	〒904-2241 うるま市兼箇段1945	098-973-5954
求職者雇用支援機構 (独)高年齢・障害	沖縄職業能力開発促進センター (ポリテクセンター沖縄)	〒904-0105 北谷町字吉原728-6	098-936-1755
	沖縄職業能力開発大学校	〒904-2141 沖縄市池原2994-2	098-934-6282

③ その他

名 称	所 在 地	電 話
(独) 高年齢・障害者・求職者雇用支援機構 沖縄障害者職業センター	〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 沖縄職業総合庁舎5階	098-861-1254
(財) 介護労働安定センター沖縄支部	〒900-0016 那覇市前島3-25-5 とまりん(アネックスビル)1階	098-869-5617
(財) 産業雇用安定センター沖縄事務所	〒900-0032 那覇市松山1-1-19 JPR那覇ビル8階	098-860-0750

## Ⅱ 職業紹介状況

## Ⅱ 職業紹介状況

### 1. 一般職業紹介状況

#### (1) 概況

求職状況は、新規求職申込件数が対前年度比2.6%減と3年連続の減少、有効求職者数(月平均)も0.1%減と3年連続の減少となった。

求人状況は、新規求人数が対前年度比6.9%減と4年ぶりの減少、有効求人数(月平均)も6.3%減と4年ぶりの減少となった。

有効求人倍率は、前年度差0.06ポイント減少の0.98倍となった。

**第7表 一般職業紹介状況(新規学卒を除き、パートタイムを含む)**

(単位:件・人・%・倍)

項目 年度	求 職		求 人		就職件数		有効 求人 倍率	充足率		就職率	
	A 新規	B月間有効 (月平均)	C 新規	D月間有効 (月平均)	計	うち県外		× 1 0 0 0 新規 求 人 数	× 1 0 0 0 充足 数 一 月 間 有 効 求 人 数	× 1 0 0 0 就 職 件 数 一 新 規	× 1 0 0 0 就 職 件 数 一 月 間 有 効 求 職 者 数
平成 15	95,610	31,151	55,778	11,319	27,843	9,042	0.36	34.0	14.0	29.1	7.4
16	103,479	33,184	66,074	13,885	30,102	10,409	0.42	30.1	11.9	29.1	7.6
17	107,394	34,983	71,754	15,100	29,822	7,942	0.43	30.5	12.1	27.8	7.1
18	102,806	33,500	71,805	14,986	30,708	8,063	0.45	31.8	12.7	29.9	7.6
19	96,950	31,780	63,681	13,383	29,245	7,931	0.42	33.8	13.4	30.2	7.7
20	97,193	31,498	53,830	11,029	25,040	3,738	0.35	39.9	16.2	25.8	6.6
21	103,544	35,556	52,577	9,989	24,361	1,408	0.28	44.1	19.3	23.5	5.7
22	121,540	38,974	60,412	12,181	24,888	2,282	0.31	37.8	15.6	20.5	5.3
23	126,393	43,124	63,905	13,222	25,476	3,049	0.31	35.8	14.4	20.2	4.9
24	96,557	35,360	71,000	14,923	25,969	2,642	0.42	33.6	13.3	26.9	6.1
25	88,626	31,855	84,676	18,237	26,212	2,713	0.57	28.4	11.0	29.6	6.9
26	83,200	29,377	96,161	21,504	25,549	2,458	0.73	24.5	9.1	30.7	7.2
27	79,742	27,975	108,068	24,441	25,691	2,214	0.87	22.3	8.2	32.2	7.7
28	74,940	26,760	115,705	26,864	25,598	2,195	1	20.7	7.4	34.2	8.0
29	71,168	25,452	122,977	28,882	25,319	2,060	1.13	19.3	6.8	35.6	8.3
30	69,009	24,892	125,307	29,453	23,610	1,762	1.18	17.8	6.3	34.2	7.9
元	70,220	25,673	124,756	29,907	22,911	1,529	1.16	17.5	6.1	32.6	7.4
2	71,489	29,058	89,378	20,882	20,663	1,024	0.72	22.6	8.1	28.9	5.9
3	75,709	31,153	102,663	23,533	19,883	1,171	0.76	18.8	6.8	26.3	5.3
4	71,097	30,763	122,884	28,991	20,158	1,215	0.94	15.9	5.6	28.4	5.5
5	66,683	28,753	126,020	30,165	19,613	1,186	1.05	15.2	5.3	29.4	5.7
<b>令和 6 年度</b>	<b>64,963</b>	<b>28,714</b>	<b>117,377</b>	<b>28,273</b>	<b>19,056</b>	<b>1,093</b>	<b>0.98</b>	<b>15.8</b>	<b>5.5</b>	<b>29.3</b>	<b>5.5</b>
対前年度 増減率(差)	▲ 2.6	▲ 0.1	▲ 6.9	▲ 6.3	▲ 2.8	▲ 7.8	▲ 0.06	0.6	0.2	▲ 0.1	▲ 0.2

資料出所：職業安定課「職業安定業務統計」

(2) 求職状況

令和6年度の新規求職申込件数は、64,963件で前年度比2.6%(1,720件)減少となった。

これを雇用形態別にみると、常用は64,610件で前年度比2.5%(1,672件)減少、臨時・季節は353件で前年度比12.0%(48件)減少となった。

一方、月間有効求職者数(月平均)は28,714人で、前年度比0.1%(39人)減少となった。

これを雇用形態別の構成比で見ると、常用が99.5%とそのうちのほとんどを占めている。

なお、雇用保険受給者(月平均)は10,224人で前年度比0.4%(43人)減少となった。

第8表 求 職 状 況

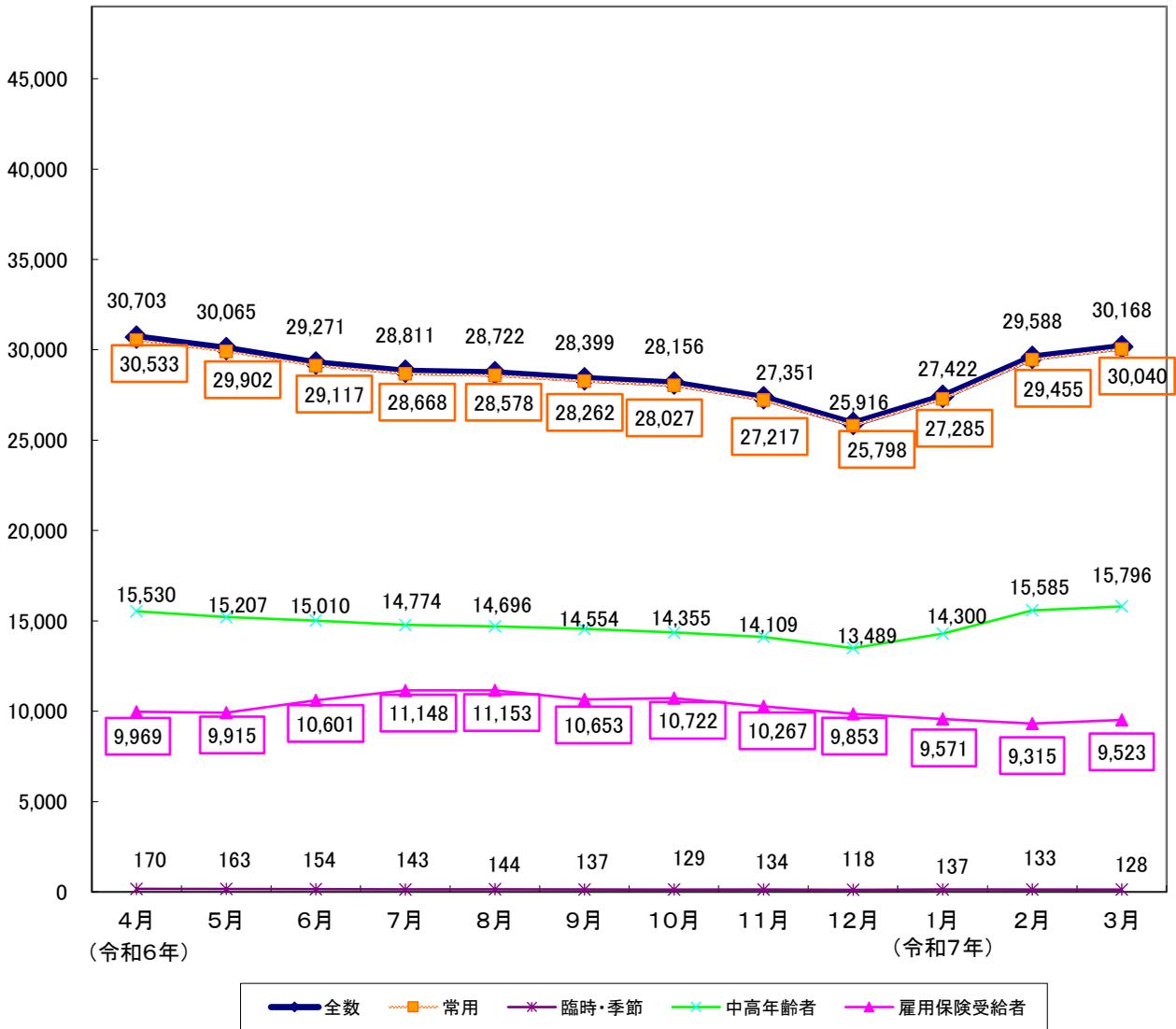
(単位:件・人・%)

項目	6年度		5年度		対前年度 増減率
		構成比		構成比	
<b>新規求職申込件数</b>	<b>64,963</b>	<b>100.0</b>	<b>66,683</b>	<b>100.0</b>	<b>▲ 2.6</b>
うち常用	64,610	99.5	66,282	99.4	▲ 2.5
うち臨時・季節	353	0.5	401	0.6	▲ 12.0
うち中高年	33,756	52.0	32,727	49.1	3.1
雇用保険受給資格決定件数	18,481	28.4	19,484	29.2	▲ 5.1
<b>月間有効求職者数(月平均)</b>	<b>28,714</b>	<b>100.0</b>	<b>28,753</b>	<b>100.0</b>	<b>▲ 0.1</b>
うち常用	28,574	99.5	28,595	99.5	▲ 0.1
うち臨時・季節	141	0.5	157	0.5	▲ 10.2
うち中高年	14,784	51.5	14,169	49.3	4.3
うち雇用保険受給者	10,224	35.6	10,267	35.7	▲ 0.4

注:新規学卒者を除き、パートタイムを含む。

第1図 有効求職者の月別推移

(人)



(3) 求人状況

令和6年度の新規求人数は前年度比6.9%減の117,377人となった。主要産業別に前年同月比で見ると、建設業5.1%(416人)増となった。

一方、宿泊業・飲食サービス業20.6%(2,961人)減、卸売業・小売業は17.6%(1,897人)減、生活関連サービス業・娯楽業は12.9%(572人)減、公務・その他は11.7%(824人)減、運輸業・郵便業は11.3%(624人)減、製造業は8.1%(386人)減となった。

産業別構成比で見ると医療・福祉33.5%、サービス業(他に分類されないもの)11.2%、宿泊業・飲食サービス業9.7%、卸売業・小売業7.6%、建設業7.3%となっており、これら5業種で全体の約7割を占めている。(第9表及び第2図参照)

新規求人の事業所規模別構成比は、29人以下が58.7%、30~99人が21.8%、100~299人が10.6%となり、29人以下と30~99人の事業所からの求人が全体の8割を占めている。(第10表及び第3図参照)

月間有効求人数(月平均)は28,273人で前年度に比べ6.3%(1,892人)の減少となった。

# 第9表 産業別新規求人数

(単位：人・%)

産業別 年度	A・B	C	D	E	F	G	G	H	I	I	J	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	R	S・T	全産業
	農、林、漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸通信業	情報通信業	運輸業郵便業	卸売小売業飲食店	卸売業小売業	金融保険業、不動産業	金融業保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス事業	サービス業	サービス業(他に分類されないもの)	公務・その他	
平成 12 年度	344	14	4,655	2,870	57	2,084			9,735		1,532									17,842		422	39,555
平成 13 年度	320	12	4,693	3,123	33	2,232			8,609		1,393									18,255		583	39,253
平成 14 年度	463	24	4,961	5,829	20	2,996			12,581		1,445									20,850		1,003	50,172
平成 15 年度	399	15	5,269	6,519	32	3,548			12,426		1,771									24,779		1,020	55,778
平成 16 年度	413	22	5,323	8,216	44	4,392			11,755		1,920									33,023		966	66,074
平成 17 年度	377	12	5,880	8,169	46		5,689	3,526		8,766		1,155	640		6,908		732	9,397	210		19,210	1,037	71,754
平成 18 年度	363	20	6,075	6,500	51		6,583	3,892		8,215		1,058	873		6,507		763	11,178	394		17,204	2,129	71,805
平成 19 年度	388	24	5,261	2,735	49		7,081	3,004		7,904		1,071	728		6,172		964	11,392	318		14,477	2,113	63,681
平成 20 年度	369	3	4,247	2,304	43		5,791	2,474		6,555		757	911	2,246	4,818	1,915	1,180	10,883	186		6,608	2,540	53,830
平成 21 年度	414	15	3,819	2,050	53		5,437	1,880		5,836		608	955	2,104	4,672	1,995	1,136	11,538	241		6,423	3,401	52,577
平成 22 年度	527	14	3,454	1,965	33		7,864	1,661		6,489		513	1,159	2,270	5,383	2,376	1,457	14,233	349		7,432	3,233	60,412
平成 23 年度	564	7	3,620	2,024	61		7,355	2,354		6,747		699	1,512	2,258	5,709	2,561	1,575	16,071	308		7,319	3,161	63,905
平成 24 年度	620	12	3,691	2,454	54		8,309	2,290		7,554		798	1,435	2,735	6,268	2,616	1,493	17,982	312		8,944	3,433	71,000
平成 25 年度	753	30	4,657	2,685	88		8,368	3,033		8,682		705	1,678	3,345	8,754	3,010	1,817	20,262	386		12,204	4,219	84,676
平成 26 年度	595	25	4,995	3,129	120		8,818	3,716		11,097		847	2,117	3,505	9,290	3,884	1,942	23,657	540		13,359	4,525	96,161
平成 27 年度	676	17	5,224	3,357	160		9,810	4,028		13,224		936	2,543	3,222	10,522	4,434	2,036	26,952	428		14,290	6,209	108,068
平成 28 年度	711	27	5,731	4,024	78		9,306	4,298		13,864		935	2,744	3,508	11,761	4,758	2,171	29,034	420		15,665	6,670	115,705
平成 29 年度	767	93	7,101	4,092	84		8,208	4,248		13,983		1,107	3,236	3,805	13,108	5,090	2,479	33,169	538		15,104	6,765	122,977
平成 30 年度	621	49	7,389	4,601	133		8,673	4,882		14,256		934	3,328	3,770	13,864	4,652	2,364	33,633	485		14,095	7,578	125,307
令和 元 年度	480	21	7,905	4,189	128		8,424	5,248		12,743		915	2,521	3,335	14,654	4,194	2,534	36,303	446		13,275	7,441	124,756
令和 2 年度	453	42	7,133	2,788	106		5,451	4,037		6,422		484	1,729	2,618	6,093	2,467	2,297	31,690	521		7,582	7,465	89,378
令和 3 年度	584	49	7,353	3,312	119		6,215	4,439		8,133		722	2,518	3,245	9,194	3,029	2,396	34,173	449		9,114	7,619	102,663
令和 4 年度	600	50	8,223	4,404	158		6,286	5,532		10,242		762	2,881	3,815	13,372	4,228	2,725	38,211	494		13,280	7,621	122,884
令和 5 年度	480	55	8,123	4,747	158		6,243	5,528		10,763		790	3,136	3,354	14,385	4,419	2,719	39,914	563		13,609	7,034	126,020
令和 6 年度	485	38	8,539	4,361	136		5,920	4,904		8,866		752	3,023	3,303	11,424	3,847	2,685	39,330	373		13,181	6,210	117,377
産業別構成比	0.4	0.0	7.3	3.7	0.1		5.0	4.2		7.6		0.6	2.6	2.8	9.7	3.3	2.3	33.5	0.3		11.2	5.3	100.0
対前年度増減率	1.0	▲ 30.9	5.1	▲ 8.1	▲ 13.9		▲ 5.2	▲ 11.3		▲ 17.6		▲ 4.8	▲ 3.6	▲ 1.5	▲ 20.6	▲ 12.9	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 33.7		▲ 3.1	▲ 11.7	▲ 6.9

注：平成元年度からパートタイムを含む数値で計上。

注：平成19年11月改訂の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したもの。

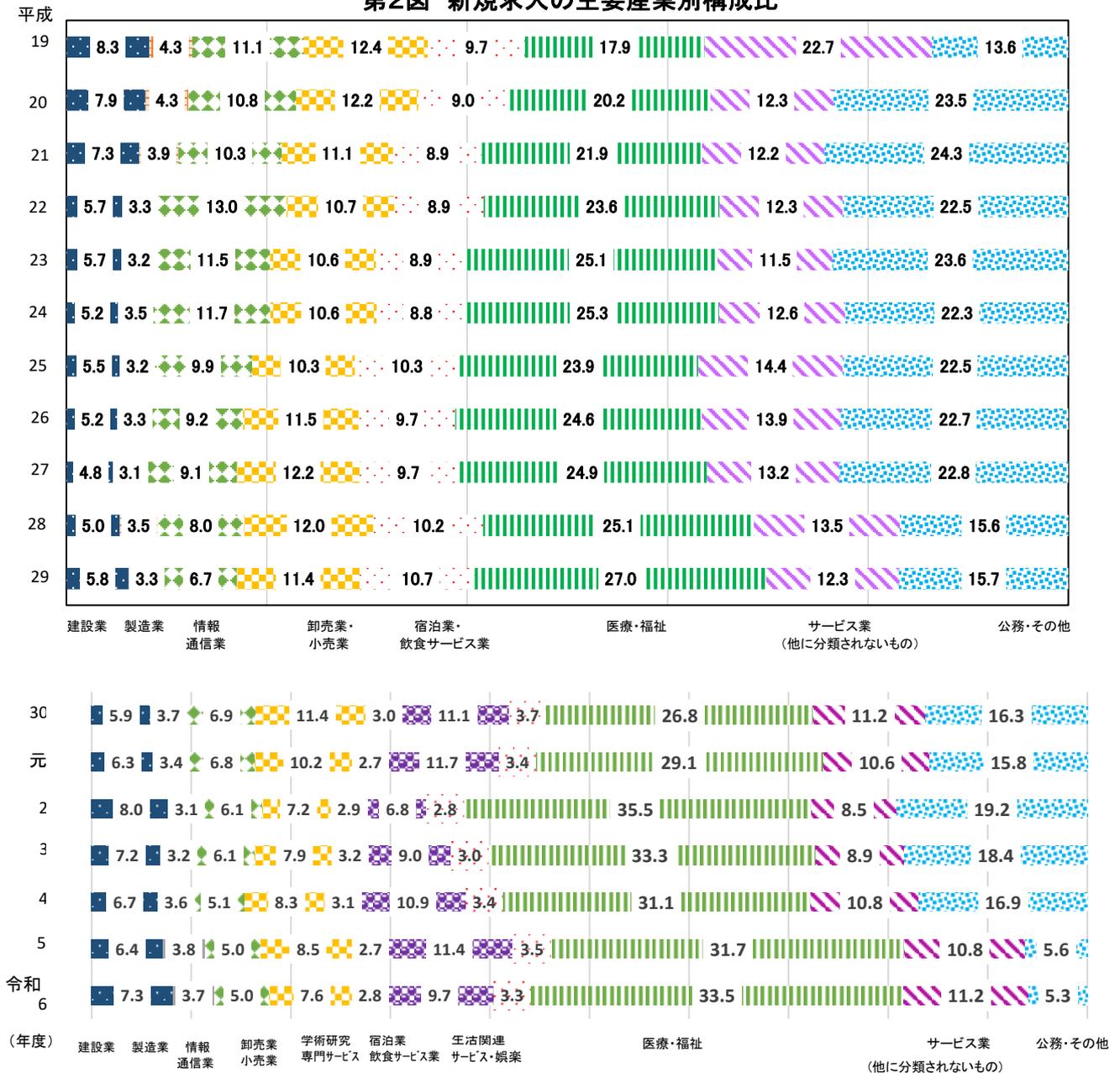
# 第10表 事業所規模別新規求人数

(単位：人・%)

規模別 年度	29人以下		30～99人		100～299人		300～499人		500～999人		1,000人以上		合計
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
平成 29 年度	74,377	60.5	26,129	21.2	12,320	10.0	4,166	3.4	3,015	2.5	2,970	2.4	122,977
平成 30 年度	73,379	58.6	27,700	22.1	12,568	10.0	4,344	3.5	3,670	2.9	3,646	2.9	125,307
令和 元 年度	70,764	56.7	27,664	22.2	13,030	10.4	4,959	4.0	4,453	3.6	3,886	3.1	124,756
令和 2 年度	53,132	59.4	19,992	22.4	8,325	9.3	3,230	3.6	2,732	3.1	1,967	2.2	89,378
令和 3 年度	60,916	59.3	22,384	21.8	9,979	9.7	4,065	4.0	3,185	3.1	2,134	2.1	102,663
令和 4 年度	72,735	59.2	26,821	21.8	12,528	10.2	4,563	3.7	3,525	2.9	2,712	2.2	122,884
令和 5 年度	74,405	59.0	28,215	22.4	13,063	10.4	4,998	4.0	3,065	2.4	2,274	1.8	126,020
令和 6 年度	68,869	58.7	25,635	21.8	12,409	10.6	4,587	3.9	2,691	2.3	3,186	2.7	117,377
対前年度増減率	▲ 7.4	▲ 0.6	▲ 9.1	▲ 2.4	▲ 5.0	2.0	▲ 8.2	▲ 1.5	▲ 12.2	▲ 5.7	40.1	50.4	▲ 6.9

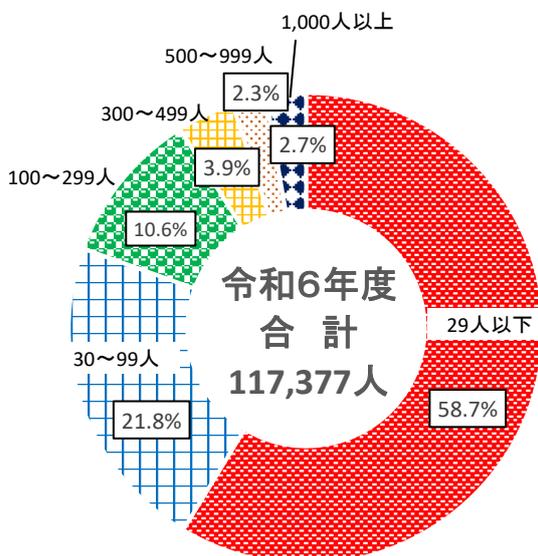
資料出所：職業安定課「職業安定業務統計」

### 第2図 新規求人の主要産業別構成比



注：平成元年度以降学卒を除き、パートタイムを含む  
 注：平成20年度からは平成19年11月改定の「日本標準産業分類」に基づく数値を計上。

### 第3図 新規求人の事業所規模別構成比



	令和6年度	構成比
29人以下	68,869	58.7%
30~99人	25,635	21.8%
100~299人	12,409	10.6%
300~499人	4,587	3.9%
500~999人	2,691	2.3%
1,000人以上	3,186	2.7%
合計	117,377	100.0%

## (4)就職状況

令和6年度の就職件数は、19,056件で前年度比2.8%(557件)の減少となった。  
 就職地域別にみると、県内就職件数は17,963件で前年度比2.5%(464件)減、  
 県外就職は1,093件で前年度比7.8%(93件)の減少となった。  
 雇用保険受給者の就職件数は4,688件で前年度比3.9%(188件)の減少となった。

第11表 就 職 状 況

(単位：件・人・%)

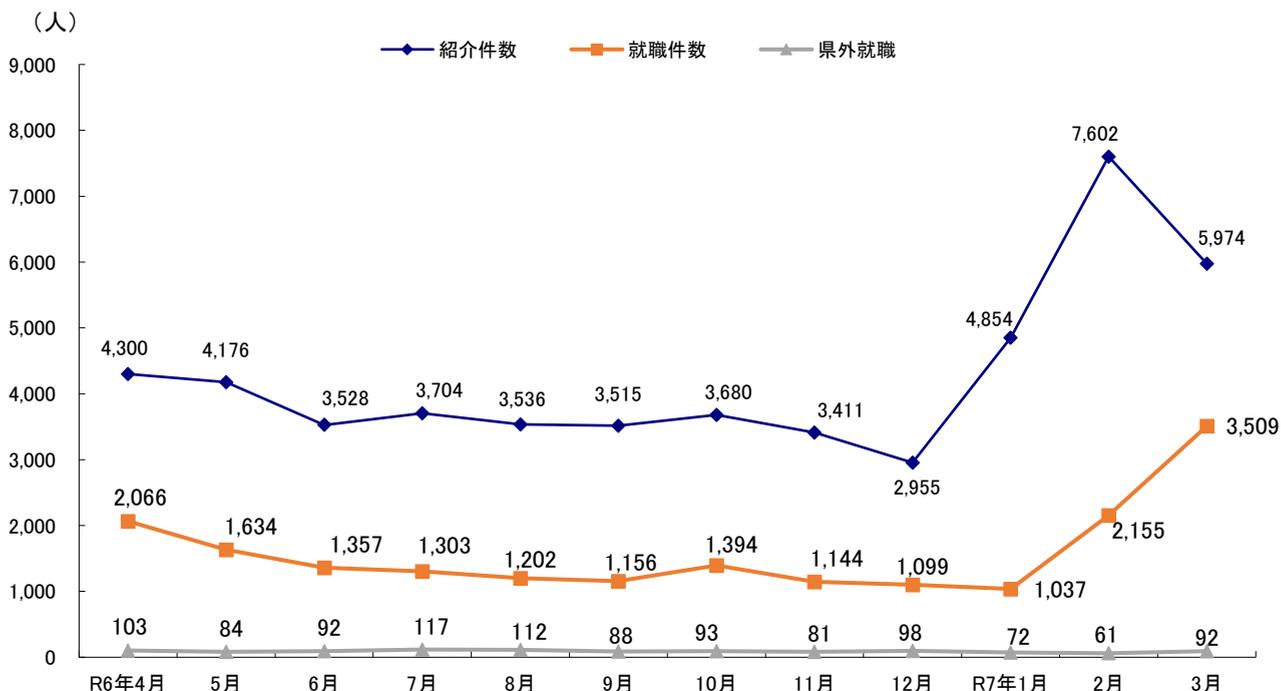
年 度	項 目	就職件数	県 内			県 外			(保) 受 給 者
			常用	臨時・季節		常用	臨時・季節		
平成 13 年度		21,288	15,167 (71.2)	14,339 (94.5)	828 (5.5)	6,121 (28.8)	737 (12.0)	5,384 (88.0)	2,714 (12.7)
平成 14 年度		24,682	17,306 (70.1)	16,357 (94.5)	949 (5.5)	7,376 (29.9)	3,703 (50.2)	3,673 (49.8)	3,348 (13.6)
平成 15 年度		27,843	18,801 (67.5)	17,569 (93.4)	1,232 (6.6)	9,042 (32.5)	3,781 (41.8)	5,261 (58.2)	3,869 (13.9)
平成 16 年度		30,102	19,693 (65.4)	18,498 (93.9)	1,194 (6.1)	10,409 (34.6)	5,517 (53.0)	4,892 (47.0)	4,439 (14.7)
平成 17 年度		29,822	21,880 (73.4)	20,483 (93.6)	1,397 (6.4)	7,942 (26.6)	6,704 (84.4)	1,238 (15.6)	5,611 (18.8)
平成 18 年度		30,708	22,645 (73.7)	20,868 (92.2)	1,777 (7.8)	8,063 (26.3)	6,952 (86.2)	1,111 (13.8)	5,947 (19.4)
平成 19 年度		29,245	21,314 (72.9)	19,498 (91.5)	1,816 (8.5)	7,931 (27.1)	6,608 (83.3)	1,323 (16.7)	5,559 (19.0)
平成 20 年度		25,040	21,302 (85.1)	19,087 (89.6)	2,215 (10.4)	3,738 (14.9)	3,068 (82.1)	670 (17.9)	4,957 (19.8)
平成 21 年度		24,361	22,953 (94.2)	20,222 (88.1)	2,731 (11.9)	1,408 (5.8)	1,037 (73.7)	371 (26.3)	5,426 (22.3)
平成 22 年度		24,888	22,606 (90.8)	19,961 (88.3)	2,645 (11.7)	2,282 (9.2)	1,783 (78.1)	499 (21.9)	5,747 (23.1)
平成 23 年度		25,476	22,427 (88.0)	20,085 (89.6)	2,342 (10.4)	3,049 (12.0)	2,274 (74.6)	775 (25.4)	5,754 (22.6)
平成 24 年度		25,969	23,327 (89.8)	20,896 (89.6)	2,431 (10.4)	2,642 (10.2)	2,169 (82.1)	473 (17.9)	5,825 (22.4)
平成 25 年度		26,212	23,499 (89.6)	21,396 (91.1)	2,103 (8.0)	2,713 (10.4)	2,363 (9.0)	350 (1.3)	5,905 (22.5)
平成 26 年度		25,549	23,091 (90.4)	21,093 (91.3)	1,998 (8.7)	2,458 (9.6)	2,027 (82.5)	431 (17.5)	5,624 (22.0)
平成 27 年度		25,691	23,477 (91.4)	21,023 (89.5)	2,454 (10.5)	2,214 (8.6)	1,844 (83.3)	370 (16.7)	5,815 (22.6)
平成 28 年度		25,598	23,403 (91.4)	21,021 (89.8)	2,382 (10.2)	2,195 (8.6)	1,817 (82.8)	378 (17.2)	5,664 (22.1)
平成 29 年度		25,319	23,259 (91.9)	21,046 (90.5)	2,213 (9.5)	2,060 (8.1)	1,722 (83.6)	338 (16.4)	5,655 (22.3)
平成 30 年度		23,610	21,848 (92.5)	19,923 (91.2)	1,925 (8.8)	1,762 (7.5)	1,510 (85.7)	252 (14.3)	5,658 (24.0)
令和 元 年度		22,911	21,382 (93.3)	19,684 (92.1)	1,698 (7.9)	1,529 (6.7)	1,337 (87.4)	192 (12.6)	5,512 (24.1)
令和 2 年度		20,663	19,639 (95.0)	18,014 (91.7)	1,625 (8.3)	1,024 (5.0)	899 (87.8)	125 (12.2)	5,267 (25.5)
令和 3 年度		19,883	18,712 (94.1)	17,300 (92.5)	1,407 (7.5)	1,171 (5.9)	1,018 (87.0)	152 (13.0)	5,116 (25.7)
令和 4 年度		20,158	18,943 (94.0)	17,527 (95.1)	1,416 (7.7)	1,215 (6.2)	1,071 (90.3)	144 (12.1)	4,920 (24.4)
令和 5 年度		19,613	18,427 (94.0)	17,198 (93.3)	1,229 (6.7)	1,186 (6.0)	1,024 (86.3)	162 (13.7)	4,876 (24.9)
令和 6 年度		19,056	17,963 (94.3)	16,676 (92.8)	1,287 (7.2)	1,093 (5.7)	963 (88.1)	130 (11.9)	4,688 (24.6)
対前年度増減率		▲ 2.8	▲ 2.5	▲ 3.0	4.7	▲ 7.8	▲ 6.0	▲ 19.8	▲ 3.9

資料出所：職業安定課「職業安定業務統計」

注：パートタイムを含む数値を計上。

注：( )は構成比。

第4図 月別職業紹介・就職状況



資料出所：職業安定課「職業安定業務統計」

(5) 年齢別常用職業紹介状況

令和6年度の常用職業紹介状況をみると、有効求職者数が28,574人(月平均)で、有効求人数が25,103人(月平均)となり、有効求人倍率0.88倍と前年度に比べ0.06ポイント低下となった。

年齢階層別に構成比をみると、有効求職者は35歳未満が29.0%で最も多く、45歳未満の求職者が全体の48.5%を占めている。

一方、有効求人数も35歳未満が40.3%と最も多く、次いで35～44歳が19.7%と45歳未満の求人が全体の60.0%を占めている。

また、就職件数では45～54歳が23.7%と最も多く、55歳未満の就職件数が全体の68.8%を占めている。

第12表 年齢別常用職業紹介状況(令和6年度)

(単位:人・件・%・倍)

項目 年齢区分	月間有効求職者			月間有効求人数		就職件数		有効求人 倍率
	構成比	(受給者)		構成比	構成比			
35歳未満	29.0 (30.4)	36,773 (40,090)	121,456 (129,581)	40.3 (40.3)	23.3 (25.5)	4,117 (4,646)	1.22 (1.24)	
35～44歳	19.5 (20.3)	25,868 (26,721)	59,227 (62,827)	19.7 (19.5)	21.8 (22.5)	3,845 (4,107)	0.89 (0.90)	
45～54歳	21.2 (20.8)	27,624 (26,390)	55,666 (59,292)	18.5 (18.4)	23.7 (23.6)	4,189 (4,293)	0.77 (0.83)	
55～64歳	19.5 (18.8)	28,375 (26,664)	48,487 (51,807)	16.1 (16.1)	20.6 (19.7)	3,640 (3,598)	0.73 (0.80)	
65歳以上	10.8 (9.7)	3,571 (2,778)	16,399 (18,094)	5.4 (5.6)	10.5 (8.7)	1,848 (1,578)	0.44 (0.54)	
合計	100.0 (100.0)	122,211 (122,643)	301,235 (321,601)	100.0 (100.0)	100.0 (100.0)	17,639 (18,222)	0.88 (0.94)	

資料出所：職業安定課「職業安定業務統計」

注：( )内は令和5年度

注：年齢別「月間有効求人数」は、均等配分方式で算出。

## 2. 新規学卒者の職業紹介状況

### (1) 中学校卒業生

令和7年6月末の調査結果によれば、令和7年3月卒の求職者は1人で前年に比べ85.7%(6人)の減少となった。

一方、県内求人とは0人、前年と同水準となり、就職者内定者数は0人で、就職率は0%で前年差42.9ポイントの低下となった。

第13表 中学校卒業生の職業紹介状況

(単位:人・%・ポイント)

年次	就職希望者数		求 人 数	他 県 か ら の 受 求 人 数	就 職 内 定 者 数			就職内定率	
		うち男			うち県外	うち男	沖 縄	全 国	
平成16年	52	33	6	67	4	0	3	7.7	78.7
17年	39	24	4	43	10	1	5	25.6	82.8
18年	42	27	5	50	6	1	2	14.3	87.2
19年	33	14	5	48	13	2	5	39.4	88.7
20年	44	22	1	82	14	0	8	34.1	88.6
21年	26	16	9	106	10	1	4	38.5	80.7
22年	50	19	6	76	7	1	5	20.0	69.9
23年	46	24	2	62	11	1	3	23.9	76.0
24年	28	16	0	45	22	1	13	78.6	80.9
25年	28	25	1	13	5	1	3	17.9	81.5
26年	71	60	0	0	2	1	0	2.8	84.8
27年	23	17	0	7	1	0	1	4.3	87.3
28年	41	31	5	11	1	1	1	2.4	87.4
29年	21	19	0	7	0	0	0	0.0	89.3
30年	28	19	0	5	4	2	3	14.3	89.8
31年	30	24	0	0	1	1	1	3.3	94.8
2年	2	1	0	0	1	1	1	50.0	91.9
3年	1	0	0	-	1	1	0	100.0	95.4
4年	3	2	0	-	1	0	1	33.3	95.8
5年	0	0	0	-	0	0	0	0	86.3
6年	7	5	0	-	3	1	2	42.9	82.6
令和7年 3月卒	1	1	0	-	0	0	0	0	-
対前年増減率(差)	▲ 85.7	▲ 80.0	-	-	▲ 300.0	▲ 100.0	▲ 200.0	▲42.9P	-

資料出所: 職業安定課「学卒業務報告」(6月末現在)

※全国の内定率は、職業安定局雇用政策課より翌年度の11月上旬頃公表

(2) 高校卒業者

令和7年3月卒の就職希望者数は1,704人で、前年に比べ5.2%(93人)の減少となった。

求人数は県内求人が3,914人で前年に比べ6.0%(221人)の増加となり、就職内定者数は、1,701人で、前年に比べ5.1%(88人)の減少となった。

就職内定率は99.8%で、前年に比べ0.2ポイント上昇した。

[統計表の新規学卒者の地域別安定所別就職状況(高校)104頁参照]

第14表 高校卒業者の職業紹介状況

(単位:人・%・ポイント)

年次	就職希望者数		求 人 数	他 県 か ら の 受 求 人 数	就 職 内 定 者 数			就職内定率	
		うち男			うち県外	うち男	沖	縄	全
平成16年	2,488	1,240	1,553	1,658	1,956	989	1,026	78.6	95.9
17年	2,551	1,368	1,218	1,623	2,167	1,040	1,170	84.9	97.2
18年	2,329	1,234	1,453	1,535	2,146	1,198	1,135	92.1	98.1
19年	2,566	1,356	1,602	2,257	2,386	1,282	1,277	93.0	98.4
20年	2,408	1,260	1,420	2,379	2,221	1,204	1,180	92.2	98.3
21年	2,093	1,090	1,137	2,077	1,789	963	944	85.5	97.8
22年	1,820	980	810	1,111	1,489	729	820	81.8	97.2
23年	1,798	972	1,069	889	1,557	694	877	86.6	97.8
24年	1,802	992	1,123	782	1,594	659	901	88.5	98.5
25年	1,945	1,048	1,399	—	1,757	676	956	90.3	99.0
26年	1,987	1,067	1,703	—	1,839	641	996	92.6	99.3
27年	2,076	1,221	2,261	—	1,925	678	1,145	92.7	99.6
28年	2,065	1,203	2,742	—	1,933	646	1,131	93.6	99.7
29年	2,117	1,208	2,874	—	1,991	620	1,148	94.0	99.5
30年	1,986	1,222	3,186	—	1,917	634	1,175	96.5	99.7
31年	2,160	1,339	3,594	—	2,127	722	1,328	98.5	99.7
2年	2,085	1,298	3,830	—	2,051	637	1,275	98.4	99.7
3年	1,692	1,114	2,869	—	1,668	504	1,099	98.6	99.6
4年	1,510	990	2,668	—	1,496	527	982	99.1	99.6
5年	1,681	1,115	3,577	—	1,664	515	1,103	99.0	99.7
6年	1,797	1,144	3,693	—	1,789	687	1,140	99.6	99.6
令和7年 3月卒	1,704	1,115	3,914	—	1,701	605	1,114	99.8	—
対前年増減率(差)	▲ 5.2	▲ 2.5	6.0	—	▲ 5.1	▲ 12.1	▲ 2.3	0.2P	—

資料出所: 職業安定課「学卒業務報告」(6月末現在)

※全国の内定率は、職業安定局雇用政策課より翌年度の11月上旬頃公表

(3) 大学等卒業者

令和7年3月卒の求職者数は6,465人(短大394人、大学2,865人、専修学校等3,206人)で前年に比べ3.2%(198人)の増加となった。

就職内定者数は5,844人(短大375人、大学2,488人、専修学校等2,981人)で、前年に比べ2.9%(165人)の増加となった。これを県内・県外別の就職内定状況でみると、県内が4,137人で、県外が1,707人となり、県内就職内定者の割合が高く全体の70.8%を占めている。

(学校種別の県内就職内定者の割合は、短大67.7%、大学62.8%、専修学校等77.8%)。

また、就職内定率は90.4%で前年を0.2ポイント下回った。

第15表 大学等卒業者の職業紹介状況

(単位:人・%・ポイント)

年次	項目	求 職 者 数		就 職 内 定 者 数			就職内定率 (%)
			うち男		うち県外	うち男	
令和7年3月卒計		6,465	2,996	5,844	1,707	2,655	90.4
	短 大	394	127	375	121	115	95.2
	大 学	2,865	1,435	2,488	925	1,238	86.8
	専修学校等	3,206	1,434	2,981	661	1,302	93.0
令和6年3月卒計		6,267	2,926	5,679	1,703	2,616	90.6
	短 大	365	97	350	98	89	95.9
	大 学	2,653	1,332	2,385	885	1,191	89.9
	専修学校等	3,249	1,497	2,944	720	1,336	90.6
対前年増減率(差)計		3.2	2.4	2.9	0.2	1.5	▲ 0.2
	短 大	7.9	30.9	7.1	23.5	29.2	▲ 0.7
	大 学	8.0	7.7	4.3	4.5	3.9	▲ 3.1
	専修学校等	▲ 1.3	▲ 4.2	1.3	▲ 8.2	▲ 2.5	2.4

資料出所:職業安定課「学卒業務報告」

注:各年とも3月末現在。

### 3. 広域職業紹介状況

沖縄県は雇用保険法第25条第1項の規定に基づき、広域職業紹介送出地域の指定を受け、広域職業紹介を積極的に推進していたが、令和6年度は指定地域がなくなった。

令和5年度広域職業紹介分の就職件数は49人で、前年同月比67.3%(101)減で2年連続での減少となった。

就職者を地域別の構成比で見ると、愛知県71.4%、東京都6.1%の順となっており、この2都県で全体の77.5%を占めている。

第17表 広域職業紹介状況(就職件数)

(単位:人・%)

安定所別 年度	計	那 覇	沖 縄	名 護	宮 古	八 重 山
平成 18 年度	240	179	56	2	3	0
平成 19 年度	177	143	29	3	2	0
平成 20 年度	180	148	24	2	6	0
平成 21 年度	120	112	6	0	2	0
平成 22 年度	58	55	2	0	0	1
平成 23 年度	87	85	2	0	0	0
平成 24 年度	158	150	2	0	0	6
平成 25 年度	143	111	0	0	23	9
平成 26 年度	161	119	2	1	33	6
平成 27 年度	150	118	1	0	29	2
平成 28 年度	143	112	3	1	21	6
平成 29 年度	364	-	347	17	-	-
平成 30 年度	298	-	298	-	-	-
令和 元 年度	228	-	228	-	-	-
令和 2 年度	95	-	95	-	-	-
令和 3 年度	172	-	172	-	-	-
令和 4 年度	187	-	187	-	-	-
令和 5 年度	150	-	150	-	-	-
令和 6 年度	49	-	49	-	-	-

資料：職業安定課「定例業務報告」

※指定地域から外れた安定所については「-」と表記している。

第18表 地域別就職状況

(単位:人・%)

県別 年度	埼 玉	東 京	神 奈 川	岐 阜	静 岡	愛 知	京 都	大 阪	兵 庫	そ の 他	計
平成 18 年度	12	56	29	1	7	95	1	6	6	27	240
平成 19 年度	2	47	15	2	7	38	4	6	9	47	177
平成 20 年度	8	70	12	0	3	37	6	8	3	33	180
平成 21 年度	1	53	13	2	1	22	5	1	2	20	120
平成 22 年度	2	13	7	1	0	15	1	3	0	16	58
平成 23 年度	2	22	7	0	1	8	3	8	1	35	87
平成 24 年度	2	41	13	3	3	30	3	13	2	48	158
平成 25 年度	4	45	11	1	0	24	3	4	0	51	143
平成 26 年度	1	42	22	0	1	30	4	6	0	55	161
平成 27 年度	6	37	22	2	1	14	1	6	3	58	150
平成 28 年度	10	31	13	0	1	22	1	10	2	53	143
平成 29 年度	5	21	10	0	1	288	0	7	2	30	364
平成 30 年度	2	42	8	0	1	202	4	6	1	32	298
令和 元 年度	2	12	9	0	1	169	0	4	0	31	228
令和 2 年度	1	12	1	0	0	49	0	1	0	31	95
令和 3 年度	1	9	2	0	0	125	2	8	2	23	172
令和 4 年度	1	11	7	0	2	104	3	4	3	52	187
令和 5 年度	1	11	5	0	0	103	1	2	4	23	150
令和 6 年度	0	3	1	0	0	35	0	1	0	9	49
構 成 比	0.0	6.1	2.0	0.0	0.0	71.4	0.0	2.0	0.0	18.4	100.0

資料：職業安定課「定例業務報告」

#### 4. 中高年齢者の職業紹介状況

##### (1) 職業紹介状況

令和6年度の中高年齢者新規求職申込件数は18,705件で、前年度に比べ2.9% (526件) の増加となった。

就職件数は4,598件で、前年度に比べて1.6% (72件) の増加となった。

また、新規求職申込件数に対する就職率は24.6%で前年度より0.3ポイント低下となり、月間有効求職者数に対する就職率も5.1%で前年度と0.1ポイント低下となった。

**第19表 中高年齢者の職業紹介状況**

(単位: 件・人・%・ポイント)

年度	項目	新規求職 申込件数	月間有効求職者数 (月平均)	就 職 件 数		就 職 率	
				うち常用	対新規求職申込件数	対月間有効求職者数	
平成 14 年度		15,577	7,010	2,621	2,184	16.8	3.1
平成 15 年度		15,682	6,697	2,851	2,356	18.2	3.5
平成 16 年度		15,208	6,598	2,977	2,476	19.6	3.8
平成 17 年度		16,028	6,721	2,987	2,628	18.6	3.7
平成 18 年度		16,534	6,733	3,442	3,036	20.8	4.3
平成 19 年度		16,354	6,669	3,265	2,879	20.0	4.1
平成 20 年度		17,877	6,961	3,206	2,796	17.9	3.8
平成 21 年度		19,511	8,185	3,255	2,839	16.7	3.3
平成 22 年度		24,254	9,181	3,122	2,725	12.9	2.8
平成 23 年度		24,952	10,212	3,476	3,089	13.9	2.8
平成 24 年度		19,229	8,424	3,801	3,406	19.8	3.8
平成 25 年度		17,476	7,357	4,120	3,744	23.6	4.7
平成 26 年度		17,111	6,794	4,241	3,883	24.8	5.2
平成 27 年度		16,817	6,538	4,276	3,868	25.4	5.5
平成 28 年度		16,290	6,314	4,541	4,102	27.9	6.0
平成 29 年度		16,191	6,071	4,789	4,397	29.6	6.6
平成 30 年度		16,409	6,078	5,164	4,761	31.5	7.1
令和 元 年度		17,410	6,374	5,129	4,785	29.5	6.7
令和 2 年度		17,882	7,513	3,957	3,642	22.1	4.4
令和 3 年度		19,232	8,000	4,256	3,943	22.1	4.4
令和 4 年度		18,806	7,897	4,682	4,384	24.9	4.9
令和 5 年度		18,179	7,312	4,526	4,239	24.9	5.2
<b>令和 6 年度</b>		<b>18,705</b>	<b>7,523</b>	<b>4,598</b>	<b>4,305</b>	<b>24.6</b>	<b>5.1</b>
対前年度増減率(差)		2.9	2.9	1.6	1.6	▲ 0.3	▲ 0.1

資料出所: 職業安定課「職業安定業務統計」

注: パートタイムを除く。

(2) 定年制実施状況

沖縄県の定年制実施状況は、令和6年6月1日現在の集計対象企業2,972社のうち、定年を定めている企業は2,826社(95.1%)で、定年の定めのない企業は146社(4.9%)となっている。(第20表)

定年制を定めている企業(2,826社)のうち、定年年齢を65歳以上に定めている企業は828社(29.3%)となっている。(第21表)

**第20表 定年を定めている企業の状況**

年度別	企業数	定年を定めている企業						定めてない企業	
				一律定年		職種別・選択別等			
24	1,510	1,446	95.8	1,355	89.7	91	6.0	64	4.2
25	1,534	1,469	95.8	—	—	—	—	65	4.2
26	1,601	1,534	95.8	—	—	—	—	67	4.2
27	1,633	1,572	96.3	—	—	—	—	61	3.7
28	1,705	1,638	96.1	—	—	—	—	67	3.9
29	1,774	1,699	95.8	—	—	—	—	75	4.2
30	1,820	1,745	95.9	—	—	—	—	75	4.1
元	1,841	1,769	96.1	—	—	—	—	72	3.9
2	1,889	1,817	96.2	—	—	—	—	72	3.8
3	2,959	2,784	94.1	—	—	—	—	175	5.9
4	2,944	2,791	94.8	—	—	—	—	153	5.2
5	2,974	2,822	94.9	—	—	—	—	152	5.1
令和 6 年度	2,972	2,826	95.1	—	—	—	—	146	4.9

資料出所：職業対策課「高年齢者雇用状況報告」各年度6月1日現在の状況

注：平成25年度以降、一律定年、職種別・選択別等の項目は調査対象外。

**第21表 定年制における定年年齢の状況**

年度別	企業数	60歳以上	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳(注3)	66歳～69歳	70歳以上
24	1,355	1,446	1,230	3	7	10	12	184	—	—
25	1,469	1,469	1,226	6	4	9	2	222	—	—
26	1,534	1,534	1,270	6	5	8	2	243	—	—
27	1,572	1,572	1,303	5	6	7	2	249	—	—
28	1,638	1,638	1,352	3	6	8	1	268	—	—
29	1,699	1,699	1,352	3	6	8	2	280	—	—
30	1,745	1,745	1,420	2	7	10	1	305	—	—
元	1,769	1,769	1,421	2	6	14	0	326	—	—
2	1,817	1,817	1,429	2	7	13	1	365	—	—
3	2,784	2,784	2,036	3	12	24	1	644	16	48
4	2,791	2,791	2,018	5	10	22	4	656	16	60
5	2,822	2,822	2,008	12	11	27	4	675	16	69
令和 6 年度	2,826	2,826	1,933	18	13	31	3	738	15	75

資料出所：職業対策課「高年齢者雇用状況報告」各年度6月1日現在の状況

注1：集計対象企業は平成21年度以降は31人以上、令和3年度より21人以上。

注2：平成24年度以前は、一律定年制における定年年齢の状況。

注3：平成21年度から令和2年度までは、65歳以上で集計。

## 第22-1表 産業別高年齢者雇用状況

(令和6年6月1日現在)(単位:人・%)

項 目	区 分	企業数		①常用労働者数		②うち高年齢者数		高年齢者の割合	
								R6.6.1	R5.6.1
								(%)	(%)
産 業 別	01~04 農・林・漁業	14	(12)	472	(405)	186	(160)	39.4	(39.5)
	05 鉱業,採石業,砂利採取業	4	(3)	176	(133)	58	(48)	33.0	(36.1)
	06~08 建設業	343	(333)	17,271	(16,732)	4,990	(4,688)	28.9	(28.0)
	09~32 製造業	247	(252)	16,126	(15,676)	4,271	(4,184)	26.5	(26.7)
	33~36 電気・ガス・ 熱供給・水道業	8	(5)	2,097	(2,000)	282	(229)	13.4	(11.5)
	37~41 情報通信業	112	(110)	10,185	(9,979)	913	(803)	9.0	(8.0)
	42~49 運輸業,郵便業	218	(209)	21,487	(20,600)	8,149	(7,738)	37.9	(37.6)
	50~61 卸売業・小売業	412	(434)	47,576	(48,646)	11,830	(11,927)	24.9	(24.5)
	62~67 金融業・保険業	21	(19)	6,782	(6,765)	1,358	(1,339)	20.0	(19.8)
	68~70 不動産業,物品賃貸業	88	(88)	4,875	(4,816)	1,131	(1,123)	23.2	(23.3)
	71~74 学術研究, 専門・技術サービス業	96	(92)	6,271	(6,390)	1,241	(1,265)	19.8	(19.8)
	75~77 宿泊業,飲食サービス業	169	(162)	18,121	(17,107)	4,706	(4,344)	26.0	(25.4)
	78~80 生活関連サービス業,娯楽業	98	(95)	7,850	(7,592)	2,321	(2,286)	29.6	(30.1)
	81, 82 教育,学習支援	87	(82)	10,287	(9,708)	2,029	(1,865)	19.7	(19.2)
	83~85 医療,福祉	811	(825)	72,058	(72,108)	18,286	(17,815)	25.4	(24.7)
	86, 87 複合サービス事業 (他に分類されないもの) サービス業	20	(19)	5,011	(5,044)	1,675	(1,645)	33.4	(32.6)
	分類不能	0	(0)	0	(0)	0	(0)	-	-
	合 計	2,972	(2,974)	268,825	(266,154)	73,496	(71,511)	27.3	(26.9)

資料出所:職業対策課「高年齢者雇用状況報告」

注1:対象企業は21人以上 注2:( )は令和5年6月1日の数値

## 第22-2表 規模別高年齢者雇用状況

規 模 別	区 分	企業数		①常用労働者数		②うち高年齢者数		高年齢者の割合	
								R6.6.1	R5.6.1
								%	%
規 模 別	100人以下	2,426	(2,440)	102,082	(102,426)	29,743	(29,149)	29.1	(28.5)
	101~300人	416	(407)	67,638	(66,346)	18,280	(17,253)	27.0	(26.0)
	301~500人	72	(72)	27,811	(27,686)	7,954	(7,994)	28.6	(28.9)
	501~1,000人	29	(30)	19,046	(21,146)	5,562	(5,400)	29.2	(25.5)
	1,001人以上	29	(25)	52,248	(48,550)	11,957	(11,715)	22.9	(24.1)
		計	2,972	(2,974)	268,825	(266,154)	73,496	(71,511)	27.3

資料出所:職業対策課「高年齢者雇用状況報告」

注1:対象企業は21人以上 注2:( )は令和5年6月1日の数値

## 5. 障害者の職業紹介状況

### (1) 職業紹介状況

令和6年度の新規求職申込件数は3,588件で、前年度に比べ8.7%(287件)の増加となった。  
就職件数は1,879件で、前年度に比べ0.2%(4件)の減少となった。

また、令和7年3月末現在の登録者数は22,729人で、前年同期に比べ4.1%(898人)の増加となり、これを構成比で見ると、有効求職者が27.1%、就業中の者が45.4%、保留中の者が27.5%となっている。

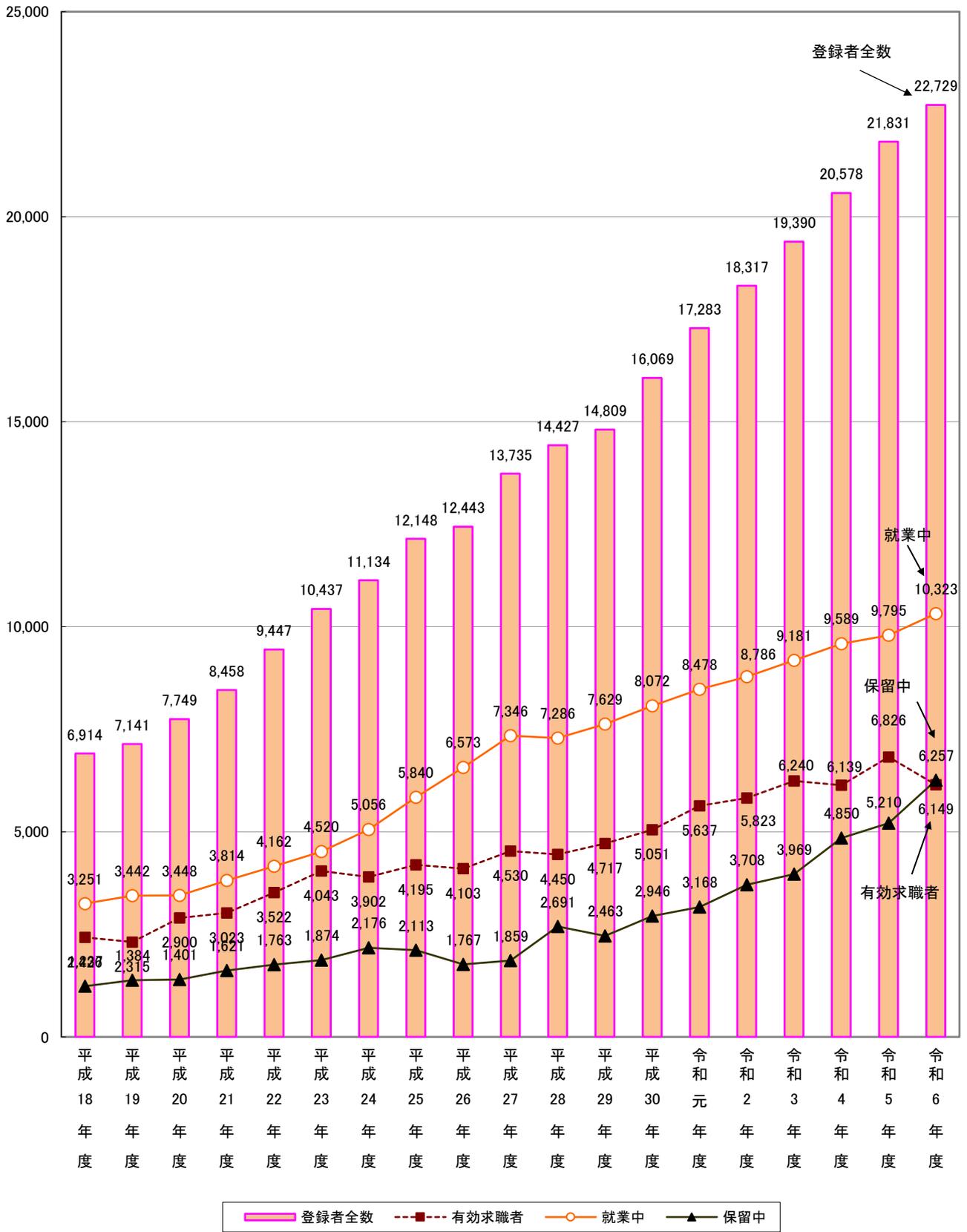
第23表 障害者の職業紹介状況

(単位:人・%)

年度	項目	新規求職 申込件数	就職件数	新規 登録者数	期末現在登録者数(各年度3月末)			
					登録全数	有効求職者	就業中	保留中
平成 9 年度		776	280	425	4,396	1,733	2,179	484
10		706	279	374	4,760	1,973	2,233	554
11		770	395	398	5,136	2,137	2,378	621
12		846	391	431	5,315	2,041	2,554	720
13		855	266	428	5,447	2,133	2,555	759
14		834	314	445	5,854	2,500	2,581	773
15		899	405	538	6,339	2,607	2,733	999
16		981	435	564	6,627	2,514	2,959	1,154
17		1143	490	614	6,637	2,665	3,010	962
18		1321	567	650	6,914	2,426	3,251	1,237
19		1,462	538	745	7,141	2,315	3,442	1,384
20		1,639	562	874	7,749	2,900	3,448	1,401
21		1,628	734	918	8,458	3,023	3,814	1,621
22		1,812	714	1051	9,447	3,522	4,162	1,763
23		2,058	875	1135	10,437	4,043	4,520	1,874
24		2,068	1109	1,080	11,134	3,902	5,056	2,176
25		2,386	1433	1,270	12,148	4,195	5,840	2,113
26		2,585	1,677	1,270	12,443	4,103	6,573	1,767
27		2,728	1,714	1,352	13,735	4,530	7,346	1,859
28		2,825	1,795	1,267	14,427	4,450	7,286	2,691
29		2,908	1,899	1,239	14,809	4,717	7,629	2,463
30		2,933	1,912	1,332	16,069	5,051	8,072	2,946
元		2,872	1,670	1,312	17,283	5,637	8,478	3,168
2		3,140	1,504	1,287	18,317	5,823	8,786	3,708
3		3,182	1,532	1,224	19,390	6,240	9,181	3,969
4		3,412	1,770	1,316	20,578	6,139	9,589	4,850
5		3,301	1,883	1,295	21,831	6,826	9,795	5,210
令和 6 年度		<b>3,588</b>	<b>1,879</b>	<b>1,341</b>	<b>22,729</b>	<b>6,149</b>	<b>10,323</b>	<b>6,257</b>
対前年度増減率		8.7	▲ 0.2	3.6	4.1	▲ 9.9	5.4	20.1

資料出所:職業安定課「職業安定業務統計」

第5図 期末現在登録者の推移



※各年度3月末

## (2) 障害者雇用率達成状況

障害者の法定雇用率2.5%が適用される民間企業1,209社(常用労働者数40.0人以上規模の企業)において雇用されている障害者の数は5,978.5人で、前年より516.5人(9.5%)増加した。実雇用率は3.39%(前年3.24%)と前年より0.15ポイント増加し、過去最高を更新した。全国平均の実雇用率は2.41%であり、全国平均の実雇用率を29年連続で上回っている。法定雇用率達成企業数は、726社(前年708社)と前年より18社増加し、雇用率達成企業割合は60.0%(前年65.2%)と前年より5.2ポイント低下した。

### ○ 企業規模別状況

沖縄県の実雇用率3.39%を上回ったのは、「500～1,000人未満」の7.77%、「300～500人未満」の3.40%であり、「40.0～100人未満」「100～300人未満」「1,000人以上」については下回った。達成割合が高い企業規模は「1,000人以上」の73.9%、達成割合が低い企業規模は「40.0～100人未満」の55.7%となった。

### ○ 産業別状況

前年に比べ雇用障害者数の増加幅が大きい業種は、「医療、福祉」が2,299.5人(前年1,991.0人)で308.5人増加、「卸売業、小売業」が1,099人(前年1,047.0人)で52.0人増加、「宿泊業・飲食サービス業」が336.5人(前年288.0人)で48.5人増加となった。なお、「医療、福祉」及び「卸売業、小売業」の2業種で、全体の雇用障害者の56.8%を占めている。

第24表 障害者雇用率達成状況

(単位:件:人:%)

区分	対象企業数		算定基礎労働者数		実雇用率		
	うち達成	達成率	うち障害者数				
産業別・規模別							
平成19年6月1日	601	279	46.4	98,566	1,610.0	1.63	
平成20年6月1日	634	305	48.1	107,682	1,822.5	1.69	
平成21年6月1日	617	336	54.5	107,902	1,967.0	1.82	
平成22年6月1日	647	365	56.4	111,102	2,065.5	1.86	
平成23年6月1日	676	377	55.8	128,806.0	2,318.5	1.80	
平成24年6月1日	698	403	57.7	134,452.0	2,624.0	1.95	
平成25年6月1日	815	432	53.0	144,384.0	3,056.5	2.12	
平成26年6月1日	834	465	55.8	149,838.5	3,218.0	2.15	
平成27年6月1日	871	525	60.3	154,581.5	3,540.5	2.29	
平成28年6月1日	883	533	60.4	158,091.5	3,697.0	2.34	
平成29年6月1日	899	554	61.6	163,869.5	3,976.0	2.43	
平成30年6月1日	985	568	57.7	171,122.0	4,675.0	2.73	
令和元年6月1日	1,013	601	59.3	176,914.5	4,714.5	2.66	
令和2年6月1日	1,014	631	62.2	178,285.0	4,891.0	2.74	
令和3年6月1日	1,084	660	60.9	180,696.0	5,167.0	2.86	
令和4年6月1日	1,078	658	61.0	169,863.0	5,041.0	2.97	
令和5年6月1日	1,086	708	65.2	168,622.5	5,462.0	3.24	
令和6年6月1日	1,209	726	60.0	176,500.5	5,978.5	3.39	
規模別	40.0～100人未満	699	389	55.7	42,277.0	1,158.5	2.74
	100～300人未満	398	265	66.6	58,386.5	1,618.0	2.77
	300～500人未満	60	37	61.7	19,792.5	672.0	3.40
	500～1,000未満	29	18	62.1	17,878.5	1,389.0	7.77
	1,000人以上	23	17	73.9	38,166.0	1,141.0	2.99
産業別	農、林、漁業	3	1	33.3	142.0	1.0	0.70
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0	0.0	64.5	0.0	0.00
	建設業	82	51	62.2	7,234.5	151.0	2.09
	製造業	110	69	62.7	11,307.5	303.5	2.68
	電気・ガス・熱供給・水道業	4	2	50.0	1,980.0	51.0	2.58
	情報通信業	62	25	40.3	8,305.5	148.0	1.78
	運輸業、郵便業	76	50	65.8	11,923.0	337.0	2.83
	卸売業、小売業	216	120	55.6	39,885.0	1,099.0	2.76
	金融業、保険業	14	7	50.0	6,320.0	152.0	2.41
	不動産業、物品賃貸業	34	21	61.8	3,031.5	75.0	2.47
	学術研究、専門・技術サービス業	36	18	50.0	3,676.0	66.0	1.80
	宿泊業、飲食サービス業	101	58	57.4	14,929.0	336.5	2.25
	生活関連サービス業、娯楽業	48	24	50.0	5,763.0	320.5	5.56
	教育、学習支援業	28	17	60.7	3,150.5	71.0	2.25
	医療、福祉	280	191	68.2	39,854.0	2,299.5	5.77
	複合サービス事業	8	6	75.0	4,386.0	200.5	4.57
	サービス業	106	66	62.3	14,548.0	367.0	2.52

- ・平成18年度より、精神障害者を雇用率にカウントしている。
- ・平成22年7月、短時間労働者の算入、除外率の引き下げ等の制度改正あり。
- ・平成23年より、重度以外の身体・知的障害者である短時間労働者は0.5人としてカウントしている。
- ・平成30年より、精神障害者である短時間労働者のうち、雇入れから3年以内の方又は精神障害者保健福祉手帳取得から3年以内の方は1人を1人としてカウントしている。
- ・令和5年4月より、精神障害者である短時間労働者については、精神障害者の算定特例の延長に伴い、当分の間、雇入れからの期間に関係なく、1人を1カウントとしている。
- ・雇用義務のある企業(平成24年までは56人以上規模、平成25年～29年は50人以上規模、平成30年～令和2年は45.5人以上規模、令和3年～5年は43.5人以上規模、令和6年は40.0人以上規模の企業)についての集計である。

## 6. 駐留軍関係離職者の職業紹介状況

令和6年度の新規求職申込件数は0件で前年度と同水準となった。

### 第25表 職業紹介状況

(単位:人・件・%)

年度	項目	新規求職 申込件数	月間有効	就職件数 求職者数 (月平均)	認定件数	認定失効 取消件数	期末現在 就職指導票 所持者
平成 16 年度		13	25	0	13	6	28
平成 17 年度		15	31	1	15	7	36
平成 18 年度		23	40	0	22	14	45
平成 19 年度		16	46	0	16	8	53
平成 20 年度		25	52	0	25	26	52
平成 21 年度		15	※51	0	15	17	50
平成 22 年度		18	42	0	19	20	47
平成 23 年度		21	38	0	21	23	45
平成 24 年度		23	53	0	23	13	54
平成 25 年度		37	61	0	31	18	67
平成 26 年度		25	69	0	25	23	68
平成 27 年度		19	51	1	19	31	54
平成 28 年度		0	37	0	0	26	28
平成 29 年度		0	15	0	0	17	11
平成 30 年度		0	0	0	0	18	0
令和 元 年度		0	0	0	0	0	0
令和 2 年度		0	0	0	0	0	0
令和 3 年度		0	0	0	0	0	0
令和 4 年度		0	0	0	0	0	0
令和 5 年度		0	0	0	0	0	0
令和 6 年度		0	0	0	—	0	0
対前年度増減率		—	—	—	—	—	—

資料出所: 職業安定課「定例業務報告」

※ 平成21年度からは、年度の1月1日時点の有効求職者の実数を計上。

### 第26表 駐留軍関係離職者年齢別の期末現在就職指導票所持者数

(単位:人)

項目	全 数	
期末現在就職指導票所持者数	0	
年 齢 別	39 歳 以 下	0
	40 ～ 44 歳	0
	45 ～ 54 歳	0
	55 ～ 59 歳	0
	60 歳 以 上	0

資料出所: 職業安定課「定例業務報告」

注: 期末現在は令和7年3月末現在。

## 7. 沖振法関係離職者の職業紹介状況

令和6年度の新規求職申込件数は0件となった。

また、期末現在求職手帳所持者(令和7年3月末現在)は0人で、前年度と同水準となった。

第27表 沖振法対象者の職業紹介状況

(単位:人・件・%)

項目	平成 25年度	26	27	28	29	30	令和 元年度	2	3	4	5	令和 6年度	対前年 度増減 率
新規求職申込件数	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
有効求職者数(月平均)	8	6	5	3	3	1	0	0	0	0	0	0	—
① 受給者	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
促進手当受給者	8	6	3	3	3	1	0	0	0	0	0	0	—
就職件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
手帳発給件数	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
手帳失効・取消件数	0	5	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	—
うち安定職業への就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
期末現在手帳所持者	8	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	—

資料出所: 職業安定課「定例業務報告」

第28表 沖振法対象離職者の期末現在求職手帳所持者数

(単位:人)

項目	全 数	
期末現在就職指導票所持者数	0	
年 齢 別	39 歳 以 下	0
	40 ～ 44 歳	0
	45 ～ 54 歳	0
	55 ～ 64 歳	0
	65 歳 以 上	0

資料出所: 職業安定課「定例業務報告」

注: 期末現在は令和7年3月末現在。

## 8. パートタイムの職業紹介状況

令和6年度のパートタイム職業紹介状況は、新規求職申込件数が22,713件で前年度比0.4% (93件)減となり、有効求職者数(月平均)は11,636人で前年度比3.0%(338人)増となった。

新規求人数は40,921人で9.4%(4,240人)減、有効求人数(月平均)は9,667人で前年度比8.9% (942人)減となった。

就職件数は9,693件で前年度比1.2%(112件)増となった。

有効求人倍率は前年度に比べ0.11ポイント低下し、0.83倍となった。

第29表 パートタイム職業紹介状況

(単位:件・人・倍・%・ポイント)

項目 年度	求 職		求 人		就 職 件 数	有効求人倍率
	新 規	有効(月平均)	新 規	有効(月平均)		
平成 23 年度	29,004	9,368	20,963	4,256	7,905	0.45
平成 24 年度	21,614	7,763	23,984	4,929	8,469	0.63
平成 25 年度	20,874	7,690	28,866	6,105	8,644	0.79
平成 26 年度	20,577	7,760	34,317	7,646	8,790	0.99
平成 27 年度	20,436	7,772	40,746	9,076	9,568	1.17
平成 28 年度	20,140	7,911	44,009	10,191	9,861	1.29
平成 29 年度	20,149	8,122	46,417	10,785	9,916	1.33
平成 30 年度	20,190	8,343	47,291	10,963	8,885	1.31
令和 元 年度	21,065	8,879	46,655	10,999	9,278	1.24
令和 2 年度	22,663	10,194	32,270	7,399	10,178	0.73
令和 3 年度	25,971	11,836	36,869	8,086	9,349	0.68
令和 4 年度	24,089	11,892	44,836	10,398	9,538	0.87
令和 5 年度	22,806	11,298	45,161	10,609	9,581	0.94
<b>令和 6 年度</b>	<b>22,713</b>	<b>11,636</b>	<b>40,921</b>	<b>9,667</b>	<b>9,693</b>	<b>0.83</b>
対前年度増減率 (差)	▲ 0.4	3.0	▲ 9.4	▲ 8.9	1.2	▲ 0.11

資料出所: 職業安定課「職業安定業務統計」

## 9. 日雇求職者の職業紹介状況

令和6年度の日雇有効求職者は3人(四半期平均)となっている。

### 第30表 日雇求職者の職業紹介状況

(単位:人・%)

項目 年度	日雇有効 求職者 (四半期平均)	左のうち失対の 翌月繰越有効 紹介対象者 (3月末現在)	就労実人員 (四半期平均)	就労延数	左のうち 失対事業	新規求人延数 (失対を除く)	月間求人 延 数
平成 16 年度	1	-	0	0	-	-	0
17	2	-	0	0	-	-	0
18	1	-	0	0	-	-	0
19	2	-	0	0	-	-	0
20	1	-	0	0	-	-	0
21	1	-	0	0	-	-	0
22	1	-	0	0	-	-	0
23	1	-	0	0	-	-	0
24	1	-	0	0	-	-	0
25	2	-	0	0	-	-	0
26	2	-	2	1	-	-	0
27	2	-	2	3	-	-	0
28	1	-	0	0	-	-	0
29	1	-	0	0	-	-	0
30	0	-	0	0	-	-	0
元	2	-	0	0	-	-	0
2	2	-	0	0	-	-	0
3	2	-	0	0	-	-	0
4	2	-	0	0	-	-	0
5	3	-	0	0	-	-	0
<b>令和 6 年度</b>	<b>3</b>	-	<b>0</b>	<b>0</b>	-	-	<b>0</b>
対前年度増減率	0.0	-	-	-	-	-	-

資料出所: 職業安定課「定例業務報告書」

注: 本県の失業対策事業は平成7年度末をもって終息。

平成21年度以前の四半期平均は、月平均値。(平成22年度より集計方法の変更があった為)